

熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会「第2回理事会」、
第10回県内クラブ交流大会「第1回実行委員会」合同会議事要旨

日時	令和3年8月16日(月)午後6時から午後7時40分
場所	県民総合運動公園陸上競技場内1階「会議室106」
出席者	水野・齋藤・林田・大山・奥村・原(現地出席理事6人) 石原・桐原・廣田・加藤・福永・多喜田(オンライン出席理事6人) 脇坂(プロジェクトメンバー1人)西田(オブザーバー1人)太田黒(事務局1人)
会 議 内 容	
1	開 会
2	あいさつ 水野会長
3	議長選出
4	報 告
	(1) ブロック別事業の進捗について(資料P1) ・南ブロック:福永理事から報告。資料参照。 ・中央ブロック:加藤理事から報告。議事録等まとめて提出する旨説明。 ・北ブロック:桐原理事から報告。県内クラブ交流大会の開催方法について意見あり。
5	議 事
	(1) 県民スポーツの日について(資料P2~6) ・10月23日(土)に開催される県民スポーツの日について事務局から説明。 ・昨年度企画した内容を今年度も引き続き実施することと、今年度は、NPO法人A-lifeなんかんの協力により、e-sportsのブースを設置することを提案。 ・NPO法人A-lifeなんかんの西田事務局長より概要説明。当日は西田事務局長と企業の方1名の計2名の対応とのこと。 ・昨年度は中止となったが、今年度も1次判断と2次判断の期日が設けられ、そこで県教委が判断する旨説明。 —協議の結果— ・実施内容は昨年度企画した内容に、e-sportsを行う旨決定。 ・スタッフの配置、募集方法については今後事務局、プロジェクトスタッフで共有し、準備を進めていく旨確認。理事及びプロジェクトスタッフはスタッフとして対応いただく。
	(2) 本協議会事務局の募集について ・事務局から概要を説明。 ・現時点で2名の希望があるため、採用については理事長と面接を行い、決定を一任いただく旨提案。 ・趣旨を理解いただき、すぐ辞めること等がないよう面談して聞き取りをした方がいいとの意見あり。 —協議の結果— ・異議なし。承認。
	(3) エリアネットワーク事業への補助事業について(資料P8~17) ・イトメンの売り上げを活用した補助事業について、概要を説明。現時点で3事業の申請があっている旨報告。

- ・同クラブが2事業申請をしてきた場合はどうするか、意見聴収。（東部と桜木の連携事業が2事業目の申請があっている。）
- ・先着で受付で採択してよろしいか確認。

—協議の結果—

- ・採択については、予算も限られており、多くのクラブに活用いただきたいため、「1団体1事業」の申請とする。（東部と桜木にはその旨連絡する。）
- ・採択クラブについては、本事業の活用により得た成果等を発表する「事業報告会」をオンラインにて行う。
- ・今年度採択した事業は、各クラブで持続可能にさせていただくよう促進し、来年度は受け付けない旨確認。（新規事業を受け付ける。）

6 実行委員会

(1) 実行委員会委員及び大会役員について（資料 P18～19）

- ・編成基準表に基づき、委員氏名を移記している旨説明。
- ・県内クラブ交流大会は、県教育委員会も主催となるため、体育保健課長を「大会副会長」、主幹もしくは班長を「大会副委員長」に就任いただくよう調整していく旨説明。

(2) 第10回県内クラブ交流大会の開催方法及び内容について（資料 P20～22）

- ・理事会及びプロジェクトスタッフミーティングにて協議した内容を情報共有。
- ・開催方法及び内容について、コロナ禍での開催を踏まえ御意見をいただきたい旨依頼。
- ・会場等は借用が難しく、利用制限もかかるため、屋外（借用が不要な会場）でできる内容がよい。

—協議の結果—

- ・11月13日（土）を主日程として、各クラブで「ごみ拾い」＋「ウォーキング」を行っていただく。（NPO 法人 A-life なんかんの協力をいただき、フライングディスクを設置）
- ・11月13日の実施が難しいクラブのために、11月を「（仮）総合型クラブ啓発月間」とし、総合型クラブ啓発と遠隔でのクラブ間交流を行う。
- ・協力いただくクラブに、クラブ啓発となるのぼり旗等を支給し、活動時に使用いただく。
- ・ごみ拾いをしながらウォーキングを行うことで、地域貢献と運動実施を同時に行う。
- ・目標距離もしくは設定距離を各クラブないしブロックで設け、その距離に向けて取り組むことで、県での一体感を持たせる。

7 意見交換

- ・事務局より、クラブ啓発についてプロジェクトスタッフから出た意見を報告。

8 閉 会

